

## 平成29年度 東京都女性活躍推進大賞 受賞者

## 大賞

団体の人数は正社員数、教職員・研究者数、職員数（うち女性）

	団体・個人名	取組概要・効果
産業分野	<b>三井住友海上火災保険 株式会社</b> 13,489名(7,175名)	<b>【全社員の総活躍を支援する取組を総合的に展開】</b> ○女性社員の管理職登用や職域拡大に向けた取組を総合的に推進（女性管理職 平成25年:90名 → 平成29年:262名） （営業担当の女性比率 平成27年:23.5% → 平成29年:32.1%） ○産休から復職までトータルサポート体制、育休中に在宅業務が可能 ○テレワークを全社員対象、原則19時前退社など働き方改革を加速
医療・福祉分野	<b>社会福祉法人 竹清会</b> 293名（232名） ※町田市で特別養護老人ホーム等の介護事業	<b>【女性理事長を中心に女性職員が働きやすい環境づくりを推進】</b> ○理事長を中心に定期的に「女子会」を開催し、休暇取得手続きや「看取りケア」設備の充実等、女性職員の意見や提案を経営に反映 ○一人ひとりの状況に合わせた配置転換を実施し、介護・看護職員の離職率が大幅に減少（平成26年:14.0%→平成29年9月末:1%） ○正職員化により、夜勤対応可の職員が増えた結果、職員全体の休暇取得や研修参加が増加
教育分野	<b>学校法人 東京女子医科大学</b> 5,411名（3,746名）	<b>【女性医師・研究者のキャリア形成を継続できる環境を整備・全国の女性医療人を対象とした復職支援】</b> ○地域の人々から子育ての支援を受ける「ファミリーサポート」事業を全国の大学に先駆けて運営 ○採用・昇格の候補者が同等の場合、女性を積極的に登用（平成28年度女性採用：教授4名、准教授6名、講師12名） ○出身大学を問わずに全国の女性医師等を対象に再研修制度（オーダーメイド研修、e-ラーニングを整備）
地域分野	<b>特定非営利活動法人 プラチナ美容塾</b> 42名（35名）	<b>【美容を通じて、アクティブに輝くプラチナ世代（いつまでも元気に、人生を楽しむシニア世代）を支援】</b> ○高齢者施設等でメイク等を行うボランティア活動を通じて、女性活躍の場を提供、美容で健康寿命に貢献 ○シニア男性や学生等の多世代を巻き込んだボランティアへ拡大 ○NPO運営面において、男性のキャリア力やプロボノの力を活用
個人	<b>市川 順子 氏</b> （いちかわじゅんこ） 作ろう！みんなのジモト Wa-shoiパートナーシップ 世話焼き人(代表)	<b>【多様な人をつなぎ、新たな地元ネットワークを生み出す地域コーディネーター】</b> ○東日本大震災をきっかけに多世代・多文化交流を通じて、新しいネットワークを作るコミュニティ活動を展開（マルシェや地元の自然・資源を活用したイベント等） ○地域での横のつながりを再構築・地域の活性化に寄与 ○武蔵野市を中心に、多摩地域で活動を拡大

	団体・個人名	取組概要・効果
産業分野	<b>アフラック</b> 4,631名（2,266名）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ トップダウン及びボトムアップによる強力なダイバーシティ推進体制</li> <li>○ 各層別のキャリア開発・両立支援により女性管理職を継続的に生み出せる仕組みを構築 （指導的立場の女性 平成26年:17.5% → 平成29年:26.2%）</li> <li>○ 仕事の進め方を抜本的に見直す働き方改革「Work SMART」を推進</li> </ul>
	<b>富士ゼロックス多摩株式会社</b> 280名（54名）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 育休から復職する女性営業職が育児と仕事を両立しながら活躍できる場として、顧客満足度向上を担う「フィールドサポートグループ」を創設。女性社員のモチベーションやスキル維持、キャリア形成に寄与</li> <li>○ 地元ネットワークを通じた女性異業種交流会等を開催</li> <li>○ 経営会議等で休暇取得・残業状況を共有。テレワーク等を推進 （残業時間の削減 平成28年上期:16.6h → 平成29年上期:11.6h）</li> </ul>
教育分野	<b>学校法人 順天堂 順天堂大学</b> 1,562名（453名）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 効率的な短時間の研究支援員配備制度 （コーディネーター等がニーズを細かく聞き取り支援を実施）</li> <li>○ 大学院生を「若手研究者」と位置付けて支援</li> <li>○ 医学部の女性教授の増加 （平成23年:2名 1.7% → 平成29年:11名 6.9%）</li> </ul>
	<b>国立大学法人 東京大学</b> 7,915名（3,000名）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総長の強いリーダーシップで加速的取組を展開                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性教授・准教授の増加に向け、人件費を一定期間支援</li> <li>・女性教員に対し、研究活動や学会等への経費支援 （女性教授 平成28年:73名 → 平成29年:86名 ※1年間で13名増）</li> </ul> </li> <li>○ 4つの保育園を運営し、ニーズにあった保育サービス提供</li> </ul>
地域分野	<b>特定非営利活動法人 男女共同参画 おおた</b> 95名（79名）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 女性向け創業支援施設「パシオンTOKYO」を開設(平成28年5月)                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の起業支援実績豊富なインキュベーションマネージャーが常駐</li> <li>・起業の段階にあわせたメニューを用意</li> <li>・子連れで利用できるようにキッズスペースやキッズトイレを完備</li> </ul> </li> <li>○ 一人ひとりの悩みに寄り添うきめ細かい支援により、1年で創業スクール受講生38名のうち起業20名</li> </ul>
個人	<b>山崎 恵氏</b> （やまざき けい） カピバラ 株式会社Capybara 代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自身の子育てと仕事の両立に悩んだ経験をもとに、母親が子供と一緒に過ごしながらか仕事ができるよう「ママ職」サイトを運営し、在宅でできる仕事を提供</li> <li>○ 子供を預け働くという選択肢だけでなく、多様な働き方を創出</li> <li>○ HP作成や秘書業務のスキルアップ講座を提供することで、母親のステップアップにもつながる</li> </ul>

# 特別賞

団体の人数は正社員数（うち女性）

	団体名	取組概要・効果
産業分野	<b>由井電気工業株式会社</b> 38名（15名）	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 各部署に女性を2名以上配置、女性を中心とした工事チームを編成。業績も向上 （女性社員比率 平成23年:12% → 平成29年:42%）</li><li>○ 男性と女性が共に支え合いながら楽しく働ける環境づくり<ul style="list-style-type: none"><li>・女性社員の意見を取り入れ、明るく清潔感のあるオフィスに改装</li><li>・女性が着たくなるワーキングウェアブランドを共同開発</li><li>・会議室を改装し、事業所内保育所を設置</li></ul></li></ul>

## <特別賞>

女性の活躍に向けた取組を意欲的に推進しており、実績は大賞・優秀賞には及ばないものの、他の企業への好事例となる点が見受けられ、今後一層の成果が期待されることから、今回「特別賞」としての受賞が決定